

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和元年11月20日 VOL. 126

介護の質の向上を目指し 専門職が研修会を開催

藤枝市介護支援研究会（介護支援専門員で構成する会員176名の研究会）や通所サービス事業所連絡会では、介護の質を高めるための研修会を企画し開催をしています。

また、市立病院が中心になり、地域に最新の知識と技術を伝達する地域リンクナースの活動では、地域の看護師が介護事業所に出張し、感染症対策の実践について伝達講習を行っています。医療介護の専門職が、質の高い介護や支援を市民に提供するための取り組みを進めています。

介護支援研究会 家族支援と法令順守について学びました

10月18日（金）介護支援研究会では、「ケアマネジャーの職業倫理と家族支援」をテーマに社会福祉法人白寿会 施設長 古本達也氏より講義を受けました。講義では、居宅介護支援のルール・法令順守について、介護保険法や省令、日本介護支援専門員協会倫理綱領と照らし合わせ具体的かつ丁寧な説明がありました。さらに、居宅介護支援事業所の管理者の責務として、法令を学び理解し精通すること、法令順守をしていることを支援経過等に記載し見える化を通して、事業所職員の意識を高めていくことが必要であることを確認しました。

また、家族支援には、インフォーマルサービスの活用が必須であることから、市の介護保険事業計画などから市の社会資源の情報の確認をし、家族を支援していく視点の学びを深めました。

介護サービス事業所での感染症対策

10月9日（水）の通所サービス事業連絡会では、冬の感染症の流行に備え、「通所事業所における感染症対策」として、藤枝市立総合病院 感染症対策室 戸塚美愛子感染管理認定看護師による研修会を開催しました。研修には、事業所の管理者等が出席し、感染症対策の基本①自分が感染をしないこと②自分が感染させないことを確認し、手指消毒の実践や感染性胃腸炎の対応、利用者やその家族がインフルエンザになった場合の対応について学びました。参加者は、今回の研修の報告を自事業所で行い、事業所全体で感染症対策に取り組んでいきます。

本年度の地域リンクナースの活動はこれまで12人のリンクナースが地域の介護事業所13か所で延38人の従事者に対し、防護具の着脱方法の伝達講習を実施しました。

受講した人たちは、実践に活かせるよう真剣に手順を確認し、集団感染に陥らないケアについて熱心に学びました。



通所サービス事業所での研修



地域リンクナース

